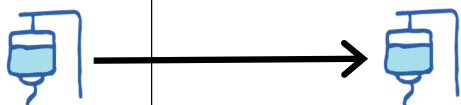
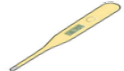
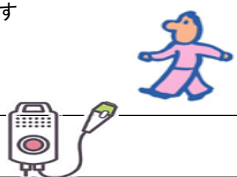


経尿道的膀胱悪性腫瘍手術、経尿道的尿管結石摘出術、除精術、陰嚢水腫根治術などの手術を受けられる様					様
	入院前日まで	入院日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	退院日
月日		月 日		月 日	月 日
到達目標	手術に向けて不安が軽減できる			手術後に起こる苦痛が最小限にできる	退院後の生活がイメージできる
治療薬剤	・手術日当日の薬は、手術に影響するため医師の指示に従ってください 	・持参した薬は、薬剤師に預けてください ・預けた薬は、薬剤師が確認します ・確認した薬は、看護師がお返しします ・薬の内服は医師の指示によります ・下剤を内服します	・医師から指示された薬を服用します 	・手術後は病棟で経過観察します ・症状に応じて薬剤を使用します ・両足に弾性ストッキングを着着します 	【薬剤師】 ・薬剤師、もしくは看護師より薬の説明があります 
処置検査	【入院日までに準備をしてください】 ☐ 現在使用中の薬 ☐ お薬手帳 ☐ ボールペン（必要書類サインのため） ☐ 入院生活に必要な物（アメニティの申し込みは入院後になります） ☐ 入院案内 ☐ 書類 ☐ その他 ・マニキュアを落としてください ・爪切りをしてください	・指定された時間までに、患者支援センターにお越しください * 付き添いの方も一緒に来院してください	・必要時レントゲン撮影をします ・予定時刻の2時間前に弾性ストッキングを履いてください ・手術着に着替えます。上半身は手術着のみ、下半身は下着とズボンをはいてください ・入れ歯やアクセサリーなどははずしてください	・心電図・酸素モニターを着着します ・手術室で点滴をします 	・朝の検温で問題がなければ心電図、酸素モニターをはずします ・排尿を確認した後点滴を抜きます
活動安静度		・転倒しないよう、履き慣れた靴の持参と寝衣の裾丈の調整をお願いします	・病棟の中でのみ、歩行は自由です。 	・定期的に体温、脈拍、血圧を測定します ・手術後はベッド上安静です。足を曲げたり横を向くことはできません 	・医師の回診後に看護師付きそいで歩きます。歩行できたら弾性ストッキングをはずします 
食事		・看護師がナースコールの位置の確認とベッドの周辺の調整を行います ・移動や移乗の際に不安があれば、看護師を呼んでください ・夕食後から食事はありません	・絶食です。水分は医師の指示に従ってください 	・手術後数時間で状態が安定していれば水分摂取ができます ・食事の選択ができます（医師の指示や食種によっては選択ができないものもあります）	・朝より食事を開始します ・食事は退院時の医師の指示に従ってください
清潔			・髭剃り、歯磨きをしてください ・化粧はしないでください		
排泄		・トイレで排泄できます	・手術室入室前までに、排尿をすませてください	・必要時手術室で尿道カテーテルを入れます	・医師の回診後尿道カテーテルをはずします
看護	手術に向けて不安が軽減できるよう支援していきます			手術後に起こる苦痛を最小限にできるよう看護します	退院後の生活に向けて支援していきます
	入院による環境の変化や身体への負担が軽減できるよう環境調整を行います。				
患者さん・ご家族への説明	・ご不明な点は、お電話ください ・病院代表 0568-76-4131 入院前日までは泌尿器科外来 入院当日は7W病棟までお問い合わせ下さい 	【医師から】 ★入院の説明と治療の説明があります。（外来でお済みの方はありません） 【看護師から】 ★説明後、「入院診療計画書」、「同意書」にサインをお願いします（外来で説明がお済みの方は、サイン記入後、提出してください） ★安全確認のため、個人識別のリストバンドをつけていただきます ★病棟、入院中の生活、治療の流れを説明します 	・付き添いの方は、手術終了まで病室またはディールームでお待ちください 【医師から】 ★手術後主治医より説明があります ★手術後、状態が安定していれば、付き添いの方は帰宅していただけます 	【看護師から】 ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります ・退院は午前10時頃までになります ・事務員が請求書を届けます ★病室内点検の後退院となります	
患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします。患者パス作成 2025年8月改訂 小牧市民病院					